

救急車の受け入れ制限解除等について

平素より海南病院に対しまして、ご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

すでにご報告させていただいておりますように、2020年12月下旬に院内の3つの病棟から、患者さんとスタッフの感染者が発生したため、当該病棟を閉鎖するとともに、入院、外来を一部制限させていただき、やむを得ず救急車の受け入れを一時的に中止するなどの対応を取らせていただいております。

感染対策をさらに徹底して感染拡大防止に努めてまいりました結果、1月14日以降は院内から新たな感染者は発生しておりません。このため2021年1月28日午前8時30分をもって、すべての病棟の入退院制限を解除しましたのでご報告申し上げます。皆さまに安全な医療を提供できる体制を築きながら、これまで延期させていただいた手術や治療なども順次再開させていただく予定です。

また、これまで感染患者さんを収容できるベッドが満床となっていたため、発熱等の新型コロナウイルス感染が疑われる患者さんの救急搬送は一部制限させていただいておりましたが、2021年1月28日午前8時30分からは、制限をすべて解除させていただき、発熱の有無等にかかわらず、救急搬送を受け入れさせていただきます。ただし、感染患者さんを受け入れる病床が満床となった場合には、再び救急搬送を制限せざるを得なくなる場合がありますことをご理解いただければ幸いです。

なお、当院には現在も多くの新型コロナウイルス感染患者さんが入院されており、全職員を総動員する体制で診療を継続しております。このため、一般外来および救急搬送以外の夜間・休日の救急外来につきましては、引き続き診療を一部制限させていただいております。ご理解とご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

厳しい状況が続く中、全職員が一丸となって、一刻も早く診療体制を立て直すべく全力を尽くして頑張っております。

皆さまにご心配とご迷惑をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

2021年1月28日

病院長 奥村明彦